

原発のない暮らしを求める 30万筆県民署名ニュース

事務局：松山市三番町5-2-3
ハヤシビル3F
電話：089-948-9990
Email: ehime37shomei@gmail.com

3. 117クシマ原発事故を忘れない！！

1200名の呼びかけ人が力を 合せて署名を広げよう

先日久米地区のスーパーの前での5人での署名活動に、1時間で136筆集まり原発への関心が高いことが示されました。また、一人で100筆、300筆、500筆という力持ちも現れています。

しかし現状は署名の集約が決定的に遅れております。当初の期日3月末に署名で大きな飛躍をつくり、その勢いで延長した7月には30万筆の署名をやりあげたいと思います。

✖署名収集人(呼びかけ人)が決定的に不足しています。一人二人と増やし早く5,000人に近づけよう

✖呼びかけ人全員が知人・友人・ご近所に署名を広げてください

✖地域・団地ごとの署名集中アクションにも積極的に参加してください

✖「知は力」です。映画「日本と再生」はビデオがあればテレビでも見れます。あちこちで上映し自信をもって署名を広げましょう。

県民署名桑原の会40名でスタート

3月4日県民署名桑原の会の設立総会がもたれ、4名の世話人と事務局長が選ばれ、署名の目標と当面の活動計画が話し合われました。



第6回拡大運営会議のお知らせ 呼びかけ人全員に案内しています

- ◆2018年3月17日(土)
13:30~15:30
- ◆会場 「コムズ」(松山市三番町)
- ◆内容 署名30万筆到達への道・県内各地の経験交流



宮野さん初めての人との会話を楽しみながら 署名500筆を超える！

「わたしらもう年じゃけん・・・」「そうですね、僕ももう年です。でも子供や孫たちに危険な環境は残したくないですよね」
 「主人に聞いてみないと・・・」「わかりました。でもあなたご自身の考えを大事にしてくださいね」
 「原発がないと電気代が高くなる・・・」「電気代は気がかりですよ。でも事故が起きたらもっと莫大なお金がいります。そして命は
 宮野さんの三種の神器 お金では買えません」

「ごくろうさま。」「ありがとうございます。」の会話に混じって上記のような会話を交わしながら家々の扉をたたきます。署名を得られても得られなくても初めての人との会話を楽しみ、人々のくらしや異なった意見に学びながら、心も身体も少し強く豊かになる気がします。
 (伊予市の宮野さんはこのようにコツコツ歩きながら、署名は500筆を超えています)

加藤さんいろいろな集まりに署名用紙を もって行き120筆を超えています

「阿蘇山のカルデラ大噴火で山が陥没した後にできたのが草千里で、その時に発生した火砕流は、海を渡り、山口県にまで、到達している。当然、伊方にも到達していると考えられる。桜島にしても阿蘇山にしても、いつ巨大噴火するか分からない。福島での教訓は、ただ、地震・津波での教訓だけでなく



(松山市の加藤廣志さん)

- ② 自然災害は、人間の想定を超えたところで起きる。
- ② 原発は、人間の手に負えるものではない。ということだ」(加藤さん談)

松山市の加藤さんは、日尾団地の防災クラブ会長を務めており地震災害にはことのほか熱心で、いろいろな会合に署名用紙を持っていき気軽に署名をすすめています。また、団地を一軒一軒歩き会話をしながら署名をすすめて、すでに120筆を超えています。(詳しくはホームページ「加藤廣志の世界」を見て下さい)

草薙さんコツコツ集めて1068筆



弁護士で呼びかけ人代表の草薙さんは知り合いに頼んだり近所を歩いてお願いしたりで、すでに署名数は1068筆集約しています。署名をお願いする人を増やせば無限に広がるとおっしゃっています

当面の予定・お知らせ

- 3/11(日)13:30~16:10
福島をくり返すな！3.11集会とデモ
(とめる会主催)
コミセン3F 大会議室
- ◇3/15(木)17:00 松山市駅前署名
- ◆3/17(土)13:30 第6回運営会議
コムズ会議室2